
広島県版 OQ通信 第6号

メールマガジン（平成30年6月18日配信）

本メールは、広島県「被災建築物応急危険度判定士」の登録をいただいている方へお送りしています。広島県の建築行政の推進につきましては、平素から御理解と御協力をいただき、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

このメールマガジンは、被災建築物応急危険度判定に関する連絡や情報をご案内するためのツールの一つです。次のとおり、広島県版OQ通信第6号メールマガジンを発行します。

////////////////// I N D E X ////////////////////

1. 大阪府北部の地震について

////////////////////////////////////

■ 1. 大阪府北部の地震について —————

平成30年6月18日07時58分頃に大阪府北部を震源とするマグニチュード6.1の地震が発生しました。震度6弱を観測した大阪市北区においては、被災建築物応急危険度判定の実施が決定しました。

また、同じく震度6弱を観測した高槻市、茨木市、枚方市についても実施の方向で現在調整中です。(H30.6.18 15時時点現在)

なお、現時点で広島県への応援要請はありません。

今後、被災建築物応急危険度判定を実施する被災府県から応援要請がある場合は、被災府県→近畿ブロック→全国ブロック（中国四国ブロックを含む）という順番で要請があります。

広島県に応援要請があった場合は、当面行政職員で対応する予定です。

このことについては、次の広島県ホームページに掲載し、逐次更新していきます。広島県に応援要請がある等、状況に大きな変化があった場合は改めて、このメールマガジンでお知らせします。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oukyu-madoguchi/>

また、今後、国内で大きな地震が発生した場合には、こちらのホームページで応急危険度判定の実施状況を確認していただければと思います。

☆最後までご覧いただきありがとうございました☆
